

「清流の国ぎふ創作オペラ」へ協賛金を贈呈しました

当行は、2022年1月22日（土）および23日（日）に、ぎふ清流文化プラザ（長良川ホール）で開催される「清流の国ぎふ創作オペラ」の事業に賛同し、1月11日（火）ぎふ清流文化プラザにて（公財）岐阜県教育文化財団に対し、協賛金の贈呈を行いました。

「清流の国ぎふ創作オペラ」は平成11年、岐阜で開催された国民文化祭で「紙すきのうた」の上演を契機に「ひだ・みの創作オペラ」として昨年まで毎年開催されました。このオペラは岐阜県各地の民話や伝説をもとにオリジナルのオペラとして伝承されています。

本年度より、名称を変え新たに「清流の国ぎふ創作オペラ」として開催され、2024年度に再び岐阜で開催される国民文化祭での上演を目指しています。

当行は、オペラを通じて岐阜県の良さが子供たちに伝承され、特色ある岐阜県文化を創り上げていくことを願っております。人工知能の発展など注目されていますが、人間が人間らしく生きるため、社会基盤の構築など、文化の持つ力や役割は大きいと考えておりますので、引き続き文化芸術活動へ支援してまいります。

【贈呈式の様子】



左より、岐阜県教育文化財団 高木理事長、当行取締役常務執行役員 所